

令和5年度実施状況調査報告書（スポーツ振興基金助成）

■調査概要

助成団体	特定非営利活動法人スポーツコミュニティ軽井沢クラブ
活動細目名	競技会開催（競技）
活動名	軽井沢国際カーリング選手権大会2023
助成金額	9,242,000円

■調査内容

令和5年度競技会開催（競技力向上活動）助成を受け、「軽井沢国際カーリング選手権大会2023」を開催した特定非営利活動法人スポーツコミュニティ軽井沢クラブの調査を実施しました。

本大会は長野五輪のレガシーを継承するために長野五輪の翌年の平成11年に第1回大会が開催され、以後、国内最大規模のカーリングの国際大会として定着し、今年で25周年の節目を迎えました。令和5年12月1日（金）から12月3日（日）の3日間に渡って開催され、国内トップレベルのチームに加え、韓国やカナダから五輪のメダリストを擁する強豪チームも来日し、男女共に連日ハイレベルな攻防が繰り広げられました。

前日の11月30日（木）には公式練習のほか、選手達が次世代を担う地元の子供達に指導するカーリング教室等が実施され、世界トップクラスの選手から子供達へカーリングの技術や心構えを伝授するなど、競技の普及・裾野拡大にも一役を担う大会となっています。

新型コロナウイルス感染症の流行により令和2,3年度は中止を余儀なくされ、昨年は3年ぶりに開催されましたが、まだコロナ禍による制約がある中での開催となりました。今年はそのような制約がほぼ無く従来通りの開催となり、海外の有力チームも来日した影響で、想定よりも多くの観客が来場しました。

調査当日は男子および女子のリーグ戦が実施され、各時間帯に5つのレーンを使用し最大5試合が同時に実施されていました。中でも特に注目を集めたのが、女子の北澤育恵選手がスキップを務める中部電力と、平昌五輪銀メダリストのキム・ウンジョン選手がスキップを務める韓国のチームとの試合でした。初日から優勝候補同士の対決が実現し、結果は韓国チームが8-2の大差で勝利しましたが、地元の選手達の奮闘に大きな拍手が送られました。なお、3日（日）に行われた決勝戦では再びこの両チームが激突し、7-6の大熱戦の末、中部電力が見事リベンジを果たし優勝しました。

試合の前後では会場外で各選手がファンの方々との記念撮影に応じるなど、観客と一体となって競技を盛り上げている光景を見て、今後更なる競技の普及・発展が進んでいくのではないかと感じました。

本大会への助成は、助成事業者の特定非営利活動法人スポーツコミュニティ軽井沢クラブおよび大会への一助となるだけでなく、カーリング競技の裾野拡大にも好影響があったものと考えます。今後の日本のカーリング競技の更なる発展と、競技力の向上に繋がることを願っています。

（令和5年12月1日往訪）

(写真) 軽井沢国際カーリング選手権大会 2023の様子

